

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【公開番号】特開2002-265076(P2002-265076A)
 【公開日】平成14年9月18日(2002.9.18)
 【出願番号】特願2001-67381(P2001-67381)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 3/06 (2006.01)
 F 1 6 H 1/06 (2006.01)
 F 1 6 H 27/08 (2006.01)
 F 1 6 H 55/17 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/06 3 5 0 C
 F 1 6 H 1/06
 F 1 6 H 27/08
 F 1 6 H 55/17 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月6日(2009.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、

前記シート給送手段を駆動するための駆動部が、

駆動源に接続された駆動歯車と、

前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、

前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、

前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え

、
前記第2従動歯車の歯は、歯先円より曲率の小さい円形状に形成された歯先形状を有していることを特徴とする給紙装置。

【請求項2】 シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、

前記シート給送手段を駆動するための駆動部が、

駆動源に接続された駆動歯車と、

前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、

前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、

前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え

、
前記第2従動歯車の歯の回転方向下流側の側面に、歯元側から歯先面が無くなるように形成された斜面形状を設けたことを特徴とする給紙装置。

【請求項3】 シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、

前記シート給送手段を駆動するための駆動部を、

駆動源に接続された駆動歯車と、

前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、
前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、
前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え

、
前記第2従動歯車の歯の回転方向上流側の側面に、歯元側から歯先面が無くなるように形成された斜面形状を設けたことを特徴とする給紙装置。

【請求項4】 前記第2従動歯車は、前記第1従動歯車の回転動作による衝撃を減少させるためのダンパー歯車であることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の給紙装置。

【請求項5】 画像形成部と、前記画像形成部にシートを給送する給紙装置とを備えた画像形成装置において、

前記給紙装置は、請求項1乃至4のいずれか1項に記載のものであることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

【課題を解決するための手段】

本発明は、シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、前記シート給送手段を駆動するための駆動部が、駆動源に接続された駆動歯車と、前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え、前記第2従動歯車の歯は、歯先円より曲率の小さい円形状に形成された歯先形状を有していることを特徴とするものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また本発明は、シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、前記シート給送手段を駆動するための駆動部が、駆動源に接続された駆動歯車と、前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え、前記第2従動歯車の歯の回転方向下流側の側面に、歯元側から歯先面が無くなるように形成された斜面形状を設けたことを特徴とするものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

また本発明は、シート収納手段に収納されたシートをシート給送手段により送り出すようにした給紙装置において、前記シート給送手段を駆動するための駆動部を、駆動源に接続された駆動歯車と、前記シート給送手段に接続され、前記駆動歯車と噛合する第1従動歯車と、前記第1従動歯車と噛合する第2従動歯車と、前記第1従動歯車に設けられ、前記シート給送手段の駆動を制御する欠歯部と、を備え、前記第2従動歯車の歯の回転方向上流側の側面に、歯元側から歯先面が無くなるように形成された斜面形状を設けたことを特徴とするものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】